

FUJITSU Hybrid IT Service FJcloud-Outstation v.1 ご紹介

以下のようなことにお困りではありませんか？

既存システムをクラウドリフトしたいが
技術的なリスクやアプリ改修コストがネック

新規企画/開発業務に取り組みたいが
インフラ運用や維持管理の負荷が高い

クラウドならでの利便性も享受したいが、
機密性がネック

導入時やリプレイス時の
イニシャルコストを抑えたい

そのお悩み、FJcloud-Outstation が解決します！

既存システムをクラウドリフトしたいが
技術的なリスクやアプリ改修コストがネック

移行の
しやすさ

VMware vSphere®基盤のクラウドサービスです！

オンプレミスにあるVMware vSphere環境から移行がしやすい、VMware vSphere基盤のクラウドサービスです。
L2延伸によりオンプレミスとのハイブリッドクラウドが構築でき、仮想サーバーの移行に伴う技術的なリスク(OSやシステム構成の変更等)を最小化したうえでお客様専用のクラウド環境へ段階的に移行いただけます。

新規企画/開発業務に取り組みたいが
インフラ運用や維持管理の負荷が高い

運用負荷
軽減

当社がクラウド基盤のインフラ運用・維持管理を実施します！

お客様のインフラ運用の工数やインフラ専門人材の教育・確保等のご負担を軽減し、「攻め」の新規企画/開発業務にむけたパワーシフトを当社が強力にサポートします。

導入時やリプレイス時の
イニシャルコストを抑えたい

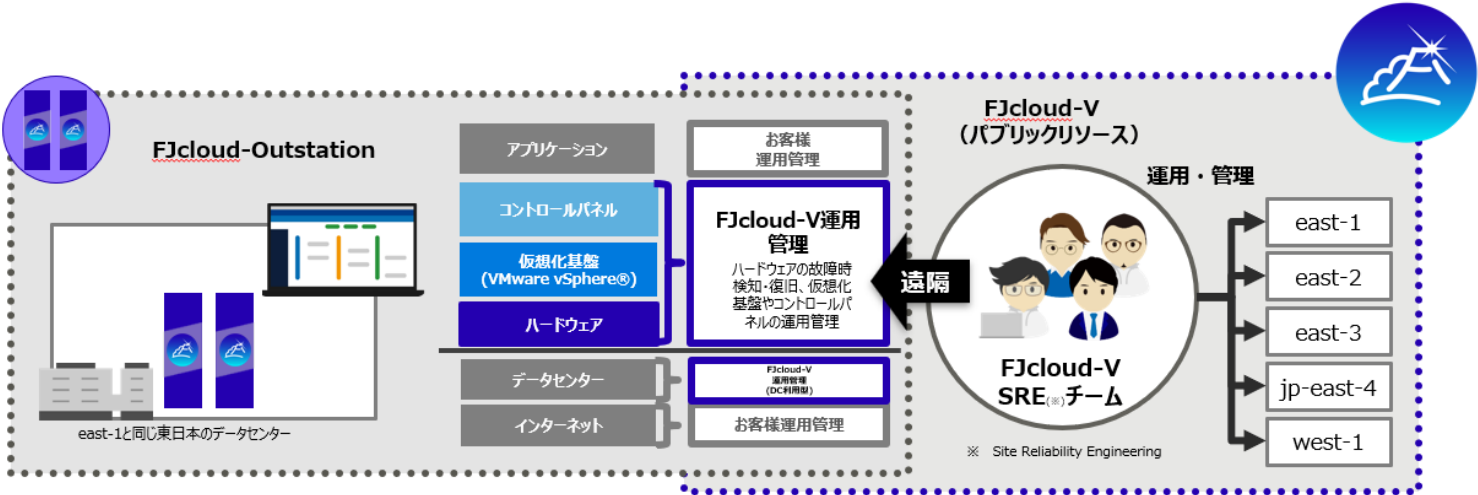
コスト
平準化

イニシャルコスト不要でご利用いただけます！

機器調達・構築等の導入費用やリプレイスに伴う更新費用なく、一定の金額（月額）でご利用いただけます。
お客様は予算化が容易になるほか、資産のオフバランス化を図ることができます。

○ FUJITSU Hybrid IT Service FJcloud-Outstationとは

- ・ FUJITSU Hybrid IT Service FJcloud-Outstationは、VMware vSphere基盤のお客様専用クラウド環境を提供するクラウドサービスです。
- ・ 本サービスでは、所定の富士通データセンターで利用可能な「DC利用型」を選択することができます。



○ サービスメニュー

お客様の想定システム規模に応じたサービスメニューをご提供します。

	XSmall v.1	Small v.1	Medium v.1	Large v.1	段階従量課金モデル
基本スペック	96 vCPU メモリ 256GB	256 vCPU メモリ 768GB	672 vCPU メモリ 2,688GB	1,728 vCPU メモリ 6,912GB	192 vCPU メモリ 768GB
想定システム規模	20VMから30VM	100VM	100VMから1,000VM	1,000VM以上	100VM～500VM

※ 1VM 2vCPU / メモリ 8GB換算（作成するサーバータイプにより、vCPU利用数の算出方法が異なります。詳細はサービス仕様書をご参照下さい）

○ ご利用想定シーン

自社ブランドで展開中のクラウドサービス基盤をFJcloud-Outstationに移行

お客様の課題

- ・ 運用保守が負担
- ・ エンドユーザーの利用状況把握が困難
例) リソースや利用料金の管理
- ・ 商品力の低下によりDC収容率が悪化



FJcloud-Outstationでの解決

FJcloud-Outstationを自社ブランドでOEM販売

- ・ 運用保守から解放
- ・ 専用コントロールパネルで利用状況を簡単に把握
- ・ 商品力強化、構内接続でハイブリッドクラウド提案も可能に



注) OEMオプションはSmall v.1/Medium v.1/Large v.1/段階従量課金モデルが対象です。(XSmall v.1は対象外です)

○ FJcloud-Outstationについてはこちら

サービス詳細/サービス仕様書：<https://jp.fujitsu.com/solutions/cloud/fjcloud/-outstation/>

本資料に含まれる情報は、すべて予告なしに変更または取り消される可能性があります。

お問い合わせ先

富士通コンタクトライン（総合窓口）

0120-933-200

<https://contactline.jp.fujitsu.com/contactform/csque00503/713937/>

受付時間：平日9時～17時30分（土曜・日曜・祝日・当社指定の休業日を除く）